

小P連便り

No.3



小さなつながりを大切に、よりよい学校活動を考える



10・17
関戸公民館

市長・教育長懇談会 が行われました

今年のテーマは…

放課後の子どもたちの安全 です



阿部市長や清水教育長を交え、小P連で大きな話題となった「放課後に子どもたちが過ごせる安全な場所や過ごし方」について、各校の現状を発表・交流しました。

話題になりました～ 放課後子ども教室 の実施状況

「放課後子ども教室」は、「放課後や週末等に…余裕教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て…地域住民との交流活動等の取組を実施する」事業です（文科省HPより）。国・東京都・多摩市から、公費による補助があります。

- 多摩市内では、今回出席の16校中、「放課後子ども教室」のない学校は2校（うち1校は放課後に校庭を開放）。
- 自由遊びのほか、宿題をやる・ボランティアによる囲碁や将棋・書道教室・折り紙・手芸・読み聞かせなど、様々な活動を実施。
- 週1～2回で実施している学校が多いが、土曜や夏休みなど学校が休みの時に実施している学校も。一番多い学校は年100回近く実施。
- 1回あたりの利用状況は児童の少ない学校で約10名、多い学校で約150名。

寄せられた発言・意見をご紹介します

「放課後子ども教室」の、各校ごとのバラツキをなくせたらいいと思う。

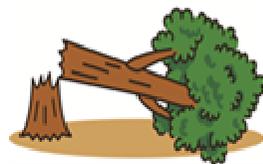
特別なプログラムやイベントよりも、子どもが安全に過ごせる場所が必要。

近隣の市では平日も「放課後子ども教室」が充実している。他市のようにボランティアやシルバー人材センターにお願いしてはどうか。

安全であることはもちろんだが、子どもが行きたい場所かどうかも大切だと思う。

今回の台風被害で通学路の倒木が何か所がある。登下校時に危険なので、除去してほしい。

⇒ その場で倒木の場所が確認され、すぐ撤去の手配をしてもらいました。



市長・教育長さんなど市職員の皆さま、発表を準備いただいた各校役員の皆さま、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。



【阿部裕行市長】市として、学童・児童館に質の高い職員を確保し維持することに力を入れています。子どもの安全な居場所の必要性も理解しています。「放課後子ども教室」についても、難しい問題ではありますが、費用等のバランスも含め意見を出し合い検討したいと思います。

【清水哲也教育長】学童・児童館・「放課後子ども教室」に関して市と連携していくことはとても大切だと考えます。地域の方々と連携がとれているというのも多摩市の特徴です。安全な居場所の確保は高いレベルで検討が必要だと思えます。



各校の取り組みや悩み・問題点など、たくさんの意見を聞くことができ、大変有意義な懇談会となりました。貴重なご意見を少しでも形に変えていけるよう、これからも活動していきたいと思えます。

子どもの安全

「うちの学校でもやってみたい！」
新たな努力が広がっています

今年度、小P連がテーマにしてきた「子どもの安全」。毎回、全体会で各校から紹介される様々な工夫や努力……。 「うちの学校でもやってみたい！」と他の学校でも話題になり、広がり始めています。皆さんの学校でも、新たな取り組みを始めてみませんか？

◆運動会当日のパトロールが実現！（多摩第一小PTA）



多摩第二小PTCAが行っている、行事の際、学校駐車場にパトカーを停めてもらう取り組み。この間、全体会で大きな話題になりました。多摩第一小PTAは、さっそく校長先生や副校長先生、最寄りの交番と相談を重ねたところ、9月の運動会当日、学校周辺のパトロールが実現したそうです。

◆「ちょこっと見守り」を合言葉に！（東寺方小世話人会など）

瓜生小PTAが普及している「ちょこっとみまもり」とプリントされた「見守りエコバッグ」（写真）に刺激をうけ、多摩中PTA、多摩第一小PTA、東寺方小世話人会の連絡会で検討しました。予算の関係ですぐに作製とはなりませんでしたが、「ちょこっと見守り」の合言葉を地域に広げていきたいとの認識で一致しました。



←【再録】瓜生小で普及している「見守りエコバッグ」。かわいくてオシャレです。

皆さんの取り組みや情報をお寄せ下さい！

新年度も展望して、さらに **ステップ・アップ!**

第3回全体会のお知らせ

子どもに関する事件・事故が絶えません。「子どもの安全・安心」で、“私たちが考えるいい形”はなにか、そこへ向かうにはどんなステップ・アップが必要か…。ご一緒に考えていければと思います。ぜひ、ご参加下さい。

【日時】令和2年2月13日（木）午前9時30分～

【場所】永山公民館・ベルブホール



講演会

——どなたでも参加できます

こどもの身近に潜む犯罪

～親から子へ、どう伝え理解させるか～

今日、親を含む地域のみinnで考えなければならない、大事なテーマ…。ぜひご参加下さい。

【日時】 令和2年1月23日(木) 10:00～11:30

【場所】 永山公民館・ベルブホール

【定員】 150名(会場先着順)

【講師】 宮田美恵子さん

特定非営利活動法人

日本子どもの安全教育研究所理事長

大学生への講義、児童・生徒のための安全体験学習プログラムの推進、成人を対象とした市民安全のための生涯学習活動支援など手がけられ、新聞・雑誌・テレビ・ラジオで解説でも活躍されています。



【主催】 多摩市立小学校PTA連絡協議会(小P連)

【共催】 多摩市立永山公民館

【お問い合わせ】 042-337-6661(永山公民館)

保育、あります！

定員3人(1歳児以上の未就学児)。申し込みは先着順で、1月10日までに、以下の内容をお知らせ下さい。

- 氏名(保護者・お子さん)
- お子さんの月齢
- 電話番号

【お問い合わせ・申し込みは…】

小P連メール:tamaepta@yahoo.co.jp

